

## レポート

# ハンガリーは中国の「トロイの木馬」なのか？ 習近平主席の訪欧を読み解く

グローバルコンサルティング部 マネージャー 山野井 茜

## 概要

中国の習近平国家主席が、2024年5月に欧州を訪問した。大きな目的は欧州連合(EU)との関係改善であり、比較的関係が良好な国が訪問先として選ばれた。特に強固な二国間関係への格上げが発表されたハンガリーは、本年7月より欧州議長国に就任予定であり、中国としては、EUに対してハンガリーが中国の利益を代表することを望む思惑が見える。

2024年5月5～10日の日程で中国の習近平国家主席が欧州を訪問した。習主席の訪欧は実に5年ぶり、新型コロナウイルスによる感染拡大以降では初めてのことである。

中国と欧州連合(EU)は互いに重要な貿易相手であるが、2019年以降その関係は悪化。フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長は、中国とは経済関係を維持しつつそのリスクを低減する「デリスキング」の概念を掲げ、公平な市場競争の観点から中国の電気自動車(EV)、風力産業に対し、関税発動を視野に入れた中国政府による企業への補助金調査を開始するなど、中国との距離を取っていることは明白である。中国は欧州との関係改善を模索しており、今回の訪欧はその一環であった。

## 1. 訪問先の狙いと成果

関係改善の第一歩として、訪問先に選ばれたのがフランス、セルビア、ハンガリーである。フランスは1964年に中華人民共和国をいち早く国家承認するなど、西側諸国の主要国の中でも中国との良好な関係を保っている。EUに加盟していないセルビアは、2009年に中東欧諸国の中で初めて中国との戦略的パートナーシップを結び、貿易・インフラ支援などの拡大など経済的・政治的に関係を深めている。ハンガリーも現政権以降、中国との関係を深め、経済的に大きな影響力を持つパートナーとなった。習主席は、これら関係の深い国々を訪問し、友好的なムードで外遊を終えることで、国内に外交成果をアピールする狙いもあったと見られる。

フランスとは航空宇宙、原子力など18分野の協力協定に合意、セルビアとはエネルギーなど28分野の協力協定に合意、そしてハンガリーとは原子力分野やメディア分野など18の協力協定に合意など、それぞれ華々しい成果が伝えられた。また、セルビアとハンガリーでは二国間関係の格上げが発表され、セルビアは「戦略パートナーシップ」から「包括的戦略パートナーシップ」へとなったが、特に注目したいのがハンガリーとの「包括的戦略パートナーシップ」から「新時代の全天候型包括的戦略パートナーシップ」への格上げである<sup>1</sup>。聞き馴染みのない、このパートナーシップは、中国にとって、ハンガリーがベラルーシ、パキスタン、ベネズエラと同様に強固な関

係性となったことを意味している。

ハンガリーは、EU の中でも独自の外交姿勢を貫いており、両国の政権幹部が行き来するなど、政治的・経済的に密接な関係を築き、EU 内の対中政策の足並みを乱す要因となっている。

「EU のパートナーであると同時に、競争相手かつ体制的ライバル」<sup>2</sup>である中国と立ち向かっていく必要に迫られる EU にとって、今回の習主席の訪欧がどのような意味を成すのか、そして今後の影響について、ハンガリーに焦点を当てて考えてみたい。

## 2. 深まる中国とハンガリーの関係

ハンガリーは 2010 年に現与党であるフィデスが政権の座に就いて以来、中国への歩み寄りを見せている。オルバーン首相は就任直後から、当時経済成長が著しかった中国等の新興国に注目、中国やロシア、旧社会主義国との関係強化を図る「東方開放政策」を進めてきた。中国が掲げる「一帯一路」構想にいち早く賛同、新型コロナウイルスによる感染拡大時にはワクチンを含む医療物資を中国から大量購入するなど「EU 以外に頼ることができる国」として、その関係を深めている<sup>3</sup>。

ハンガリーが 2010 年以降、中国に対して積極的に接近を図っていたのに対し、中国からハンガリーへのアクションは 2020 年頃まであまり見られなかった。事実、2018 年の時点で、中国からのハンガリーへの大型投資は、万華化学によるハンガリー化学メーカー買収(2011 年)や比亞迪(BYD)のバス工場設立(2017 年)程度だった。

しかし、ここに来て変化を迎えている。2019 年頃から EU が中国への警戒感を露わにし、関係が冷え込み始めたことから、中国も積極的にハンガリーに歩み寄るようになった。特に顕著な例が EV 関連の投資であり、EV バッテリー関連だけで 2020 年以降中国からは約 4.6 兆フォリント(約 2 兆円)もの投資がなされているという<sup>4</sup>。

このような両国の接近を踏まえ、今回の習主席のハンガリー訪問においては「包括的戦略パートナーシップ」からのさらなる格上げに繋がった。

## 3. ハンガリーはトロイの木馬？

中国のハンガリーへの期待は何であろうか。その答えの 1 つとなるのが、今回のハンガリー訪問でなされた習主席のオルバーン首相との共同記者会見の中での発言である。

「……。我々(中国とハンガリー)は共に、中国と中東欧諸国との協力は……地域間協力の好例であると信じている。中国とハンガリーは協力の範囲を拡大し、対象範囲を広げ、レベルを高め、関係国の人々により大きな利益をもたらすよう努めていく。中国は欧州連合(EU)との包括的戦略パートナーシップを重視しており、欧州を多極化した世界における重要な一極であり、中国の近代化を推進する重要なパートナーとみなしている。中国はハンガリーが EU でより大きな役割を果たし、中国と EU の関係のさらなる発展を促進することを支持する。……」<sup>5</sup>  
(中国外交部発表の英訳から筆者訳。前後略、一部中略あり)

ハンガリーはその親中、親露路線から、しばしば EU にとって「中国・ロシアのトロイの木馬」とであると指摘されている。今回の習主席の発言からは、中国自身がハンガリーを EU において中国の利益を代弁してくれる「トロイの木馬」と認識していることを明らかにした形となったと言えよう。

#### 4. 習主席の訪欧から見る今後の EU

ハンガリーは 2024 年 7 月より EU 議長国に就任する。EU の政策決定・立案は基本的に欧州委員会が担うが、EU の立法機能を有する EU 理事会(閣僚理事会)の議長を務める EU 議長国は EU が取り組むべき重点テーマを定める役割を担っており、EU の政策の方向性に少なからず影響力を持つ。

2023 年から欧州委員会を中心として取り組んできた、中国への関税措置の実施の検討や中国企業に対する補助金調査といった EU から中国への圧力については、少なくともハンガリーが EU 議長国の間はハンガリーが難色を示し、弱まる可能性がある。

習主席自身もハンガリーのシュヨク・タマーシュ大統領との会談の中で「ハンガリーが今年後半に EU の輪番議長国を務める機会を捉え、中国・EU 関係の着実で健全な発展を促進することを期待する」<sup>6</sup>と、EU 議長国におけるハンガリーの役割への期待を述べている。

今回、習主席のハンガリー訪問では、EU 議長国に就任するタイミングを捉え、ハンガリーに対して中国・EU 関係の改善、すなわち EU からの中国への圧力の緩和の要請が目的であったと考えられる。現状でも対中政策において、一枚岩とは呼べない EU は、トロイの木馬たるハンガリーの EU 議長国下(2024 年後半)でも厳しい舵取りが求められる。

※本稿は三菱 UFJ 銀行会員制情報サイト「MUFG BizBuddy(2024 年 6 月 11 日)」からの転載です。

<sup>1</sup> 中国外交部、“Joint Statement Between the People's Republic of China and Hungary on the Establishment of An All-Weather Comprehensive Strategic Partnership for the New Era”

[https://www.mfa.gov.cn/mfa\\_eng/zxxx\\_662805/202405/t20240510\\_11302189.html](https://www.mfa.gov.cn/mfa_eng/zxxx_662805/202405/t20240510_11302189.html)

(2024年5月31日最終アクセス)

<sup>2</sup> European Council, “European Council conclusions, 29-30 June 2023”

<sup>3</sup> 中国がハンガリーへの投資を進める背景については、拙稿『ハンガリーへの大型投資に見る中国の欧州EV展開戦略』(一般財団法人外国為替貿易研究会「国際金融」2024年2月号)において、詳細な分析を行っている。

[https://www.murc.jp/library/report/cr\\_240222/](https://www.murc.jp/library/report/cr_240222/)

<sup>4</sup> Telex, “Akkora gyárok épülnek Magyarországon, mint még soha, de mire jó ez az egész?”, 2024年4月16日

<https://telex.hu/komplex/2024/04/16/akkumulator-akkumulatorgyartas-magyarorszag-erteklanc-kritikak-iparositas>

(2024年5月31日最終アクセス)

<sup>5</sup> 中国外交部,” Remarks by President Xi Jinping At the Joint Meeting with the Press with Prime Minister of Hungary Viktor Orbán”, 2024年5月9日

[https://www.mfa.gov.cn/mfa\\_eng/zxxx\\_662805/202405/t20240510\\_11302195.html](https://www.mfa.gov.cn/mfa_eng/zxxx_662805/202405/t20240510_11302195.html)

(2024年5月31日最終アクセス)

<sup>6</sup> 中国外交部, “Xi Jinping Holds Talks with President Tamás Sulyok of Hungary”, 2024年5月9日

[https://www.mfa.gov.cn/mfa\\_eng/zxxx\\_662805/202405/t20240512\\_11303427.html](https://www.mfa.gov.cn/mfa_eng/zxxx_662805/202405/t20240512_11303427.html)

(2024年5月31日最終アクセス)

— ご利用に際して —

- 本資料は、執筆時点で信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。